

ぎのざ

あなたと議会を結ぶ情報誌

議会だより

令和6年(2024)
発行/8月22日

No.152

令和6年

第3回6月定例会・第4～5回7月臨時会



宜野座村議会先進地研修（柳谷自治会）

目次

- 令和6年第3回6月定例会（8人の議員一般質問）……………pp.3-10
- 令和6年第3回6月定例会、
令和6年第4回7月臨時会、第5回7月臨時会「議決結果」、抗議決議等……………pp.11-13
- 研修会等……………p.14



■発行：宜野座村議会

■編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1392 沖縄県宜野座村字宜野座296番地 電話（098）968-8326

我が村政を問う

6月定例会では、8人の議員が19件の一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

質問する議員は、執行当局に事前通告します。本会議場での持ち時間は1人30分以内で、答弁時間は含まない。質問した議員は自ら責任をもって原稿（資料や写真・イラストを含む）をおこし、それを掲載しています。（1人1ページ）

詳しくは各区公民館、村文化センター図書館に配布される議会会議録、又は村ホームページから、議事録をご覧ください！

※一般質問とは??

村政全般にかかわるさまざまなテーマについて、村の方針や村長の考え、事業の計画や詳細、効果など村民の生活にかかわる多岐にわたった内容を問いただすことや提案をします。議員にとって一般質問は、もっとも華やかで意義ある発言の場であり、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です！

仲間 貢 議員（P3）

- 一、高速道路のサービスエリア設置
- 二、調理員の配置、

新里 清次 議員（P4）

- 一、津波警報発令時の取り組み
- 二、子育て支援

眞栄田 絵麻 議員（P5）

- 一、地域づくり人材育成に関する考え方
- 二、宜野座村農産漁村生活研究会
- 三、宜野座村婦人会

仲間 信之 議員（P6）

- 一、村長選挙

新里 幸美 議員（P7）

- 一、こどもファースト
- 二、土地改良区の遊休地
- 三、ふるさと納税

山内 昌慶 議員（P8）

- 一、城原地区近隣公園の工事
- 二、一般ゴミ収集業務

小渡 久和 議員（P9）

- 一、宜野座村堆肥センターの管理運営
- 二、公害対策
- 三、農業用廃プラの集積場所確保

平田 嗣義 議員（P10）

- 一、村道農道管理
- 二、学校教育
- 三、集落排水の新設

高速道路のサービスエリア設置

問 サービスエリア新設について、検討、調査したことはあるか。

答 眞村 村長

これまで平成7年3月策定の宜野座村軍用地跡地利用基本計画の中で漢那ダム周辺活性化整備計画として、漢那ダム湖畔公園の東側辺りに高速道路から直接アクセスできるパーキングエリアを整備する計画が作成されている。また、平成11年3月策定の河川公園整備基本構想において、高速道路に直結の「ハイウェイオアシス」を整備し、高速道路利用者が料金所を出ることなく、直接公園に入れるようにする計画が作成されている。

問 サービスエリア新設について、どのように考えているか。

答 眞村 村長

沖縄高速道路事務所へ確認したところ、高速道路建設時に、サ

ービスエリア等については、計画、設置されるために、追加設置は全国でもほとんど事例がないと回答をもらった。村としても新設は難しいと考えている。

問 サービスエリアに、地域の農産物や水産物、特産品、宝くじ売り場、コンビニ等を設けて地域の活性化を図れないか。

答 眞村 村長

道の駅ぎのぎの知名度も上がってきており、村内に同様の施設を2か所維持することは、かなり運営的にも難しい。高速道路をいったん出てもらって道の駅ぎのぎに行ったり、村内を自家用車で周遊する流れをつくるのが村内全体的な経済効果としてはプラスになるのではないかと感じている。

調理員の配置

問 共同調理場（給食センター）及び村立保育所の調理員の配置は、新里教育長

答 眞村 村長

給食センターは、正規職員が2名、会計年度任用職員が11名（うち2名は年休代替職員）。

問 村立保育所は、正規職員が2名、会計年度任用職員1名。代替職員は、配置できていない。

答 眞村 村長

人事異動は、どのように行っているのか。

答 金武総務課長

職員の意向を踏まえながら、現場の実情を確認し人事異動は行っている。

問 調理員のまとめ役（リーダー）はいるのか。

答 眞村 村長

城間健康福祉課長
村立保育所では、役割を分けて業務を行っている。正規職員2名のうち、1名は普通園児用の調理、もう1名はアレルギーや離乳食を担当している。

問 給食センターには、役職としてのリーダーはいないが、経験年数の長い職員が主に現場の管理や作業の指示を行っている。

答 眞村 村長

給食センターには、役職としてのリーダーはいないが、経験年数の長い職員が主に現場の管理や作業の指示を行っている。

問 会計年度任用職員は、調理員補助となっているが、給食センターについては分業というところもあって、正規職員とほぼ同様の業務に変わってきている。会計年度任用職員（調理員）の基本給を見直すことが必要だと考えているが、教育委員会の見解は。

答 眞村 村長

教育長
会計年度任用職員制度が導入されたことで、待遇は大幅改善されたこと認識している。正規職員は、全体の現場管理や作業指示等の業務も持っている。必ずしも正規職員と会計年度任用職員が全く同じ業務にはならないと認識している。

問 今後、給食センターを民間委託、あるいは指定管理に切り替える予定はあるか。

答 眞村 村長

今後の給食センターの運営な

どについては、現時点で具体的に検討していない。他の市町村では、民営化などの動きがある。引き続き情報収集などをしながら、今後の対応について教育委員会とも調整し判断していく。

問 正規職員4名の平均年齢が53歳となっているが、正規職員を採用する予定はあるか。

答 眞村 村長

正規現業職員の年齢などは、十分に理解している。民間委託で食の安全は大丈夫か、宜野座村で経営できるのかなど、また、他の市町村の状況なども見ながら民間委託については判断していきたい。現状としては、まだ具体的な話は詰めておらず、他の自治体の取り組みなども見ながら、いろいろ調査していく。現時点で今後の採用については、まだ判断していない、決めていない。

問 正規職員の年齢バランスも必要になる。また、安心安全な給食を提供するために、早くも3年でまとめていけるのか。

答 眞村 村長

教育長をはじめ、教育委員会とも意見交換をしながら判断しないといけない。まだ調査もしていないので、今後、職員の年齢なども考慮しながら対応していきたい。また、定年延長等の制度もあるので全体的に考えながら判断していきたい。いずれにしても、今は民間委託という大きな流れもあるので、いろいろと調査していく。



しん ぎょ
ざと じ
新里 清次 議員

津波警報発令時の 取り組み

問 令和6年4月3日に発生した

台湾地震に伴う沖縄地方への津波警報が発令された。宜野座村災害対策本部の設置と緊急安全確保発令の経緯は。

答 當眞村長

午前9時25分に最初の災害対策本部会議を開き、各区の避難状況の確認や各課からの第一報の報告を受け、その後の避難対策と状況確認について指示した。緊急安全確保発令は、10時3分に発令した。

問 職員の配置状況は。

答 村長

津波警報が発令された時間が役場の通常業務時間であったため、業務を継続しながら第2配備とし、各課の係長以上が各班の警戒本部要員として配置について。各課においても所管施設の運営対応や避難誘導指示などについて対応した。

問 避難所の設置と運用状況は。

答 村長

漢那区は漢那小学校に約300名、宜野座区公民館に50名、惣慶区公民館に18名、福山区公民館に10名、ふれあい交流センターに、村立保育園児等や自主避難者が、約100名との報告があった。今回は各区の避難所に職員を派遣し対応した。宜野座保育所の園児が避難したふれあい交流センターでは、園児に配慮して水150本、おにぎり150個、缶入りパン21個、菓子2袋を備蓄倉庫より提供した。他には宜野座中学校約260名、かなな病院付近に約20名の避難者があったとの報告を受けている。

問 外国人観光客等への対応状況は。

答 村長

観光協会では、道の駅ぎのざ場内にいた外国人観光客2組に対し、スマホなどで確認のしやすい漢那ダムへの避難を指示したと報告があった。その後、最低限必要な基礎的な緊急案内カードを英語、中国語版で作成し、現在は観光案内所窓口に設置している。

子育て支援

問 厚生労働省は4月19日、

2018年から2022年までの市区町村別合計特殊出生率を公表し、宜野座村は2・20と全国で3位となった。その結果を受けて、どう分析しているか。

答 村長

沖縄県全体の数値が1・70であることなどと比較すれば、喜ばしい結果であると考えている。しかし、前回の調査では2・29でしたので、今回と比較すると0・25の減となることから、単純に喜んでばかりいられるような結果とは言えないと考えている。

問 これまでの少子化対策の評価は。

答 村長

主な取り組みとしては、子どもの医療費の18歳までの無償化、幼稚園・小中学校における給食費の無償化、育英資金等の充実などの保護者の経済的負担軽減に加えて、不妊治療費等の助成など、不妊で悩む御夫婦の負担軽減なども行ってきた。また、小中学校における学習支援員や特別支援サポーターの配置、タブレットの配布、放課後児童クラブの設置など多岐にわたり、各学校や地域などと連携し、子育て支援の環境整備に努めてきた。

問 今後の子育て支援の取り組みは。

答 村長

現在の子育て支援の取り組みを継続しながら、経済的負担の軽減を図り、子育て支援の充実に努めていきたいと考えている。また、認定こども園移行計画に基づき、乳幼児期から切れ目のない幼児教育・保育が充実できるよう、整備に向けて検討を進めていきたい。

宜野座村農村漁村 生活研究会

問 昭和45年生活改善グループとして設立、地域の生活改善を担う事を目的に54年間地域の為に尽力頂いた。これまでの活動内容は。

答 當眞村長

資料が残されておらず聞き取りした内容では、食生活改善のため栄養指導や料理教室開催、地産地消を推奨するため地元産農水産物を活用したレシピ、加工品の開発、普及活動、手工芸、ゴキブリ駆除団子づくり、販売用の味噌づくり、学校給食用に味噌提供、村祭りの出店展示など行ってきた。



まえだ えま
眞栄田絵麻 議員

問 活動の育成と連携の取り組みは。

答 村長

歴史が長いので、村として育成というよりもサポートという立場で支援をしてきた。グループ活動、全体活動への支援として料理講習等の会場の確保や、祭り出店の補助、村内農産物私用のレシピの宜野座村公式ラインへの掲載、活動補助金の交付、加工販売部への活動支援として特産加工直売センターのミニ機械の導入、特産品加工直売センター加工施設利用の斡旋、販売用の味噌ラベル作成など行った。

問 令和5年度解散に至った経緯とは。

答 村長

令和5年11月6日研究会の理事会で今後三役を引き受ける人がいないので解散もやむを得ないという会員の意見が大方で解散という結論になった。

問 サポートや連携を取るための話し合いは。

答

浦崎産業振興課長

年に3回ぐらい役員を含めて相談に来て、未来ぎのどの件、活動の見える化、産業まつりの参加の事等相談を受けながら話し合いを持っていた。

問 やり方や提案は。

答 村長

研究会活動の味噌づくりの部分で施設は自由に使わせていた。運営は未来ぎのど株式会社からすると、本来手続きを踏んで使用料を払ってやるべきだが、お互いの関係性の中で自由に使っていた実情、加工場の様々な課題が浮き彫りになり味噌づくりの機械使用料、電気料、水道料等経費は出ていく一方でやるべきと会社の方針を出した。経費は村で補填する形も産業振興課と調整、その意味ではお互いの情報交換等の課題があった。

問 補助金の減額とは。

答 産業振興課長

研究会から減額してほしいとの相談があり、こちらから減額するという内容ではなかったと認識している。

問 何を支援していたのか。

答 産業振興課長

研究会にはグループ活動と販売活動部会があり、グループ活動費として補助金を支出、未来ぎのどの使用に関わる部分は販売活動部会、販売物は特別会計の形で運営しており、営利活動に補助するのかという問題もあった。補助

金の増額の案も出たがその説明も受けた上で解散に至ったと考える。

問 復活してほしいが。

答 村長

関係者が集まって再度頑張っていこうという形がまとまれば我々としてもしっかりサポートしていく。復活に向けて思いのある人たちが声を掛けまとまってやっていくという事であれば支援する事は可能。状況を見守りながらどう支援できるか検討していく。

問 今後の課題は。

答 村長

若い世代の女性が生活研究会のような地域の女性団体に加える意義が薄れており、生活研究会などで培われてきた人と人との結び付き、コミュニティ活動については文化の継承など重要であることから、今後コミュニティづくりを推進していくか検討をしていく必要がある。

※その他の質問。

- ・地域づくり人材育成に関する考え方
- ・宜野座村婦人会



なか ま のぶゆき
仲間 信之 議員

村長選挙

問 これまで3期12年間の自身の取り組みへの評価は。

答 眞村長

3期目の主な取り組みを中心にお答えさせていただく。福祉分野の取り組みについては、2期目の後半から3期目前半にかけて、新型コロナウイルス感染症の対応に翻弄されることになった。コロナ交付金を活用した各種事業の実施など、職員と一丸となって取り組んだ。一括交付金を活用して、高齢者や障がい者などの交通弱者の移動支援として「ぎくのくんバス」を試験的に運行を開始することができた。現在村営住宅の再整備として、北部振興事業を活用し、潟原団地と漢那団地の建て替え事業を進めている。子育て支援としては、防衛省の事業を活用

し令和3年度より村立幼・小・中学校の給食費を無償化した。文科省及び防衛省事業を活用して、村内児童生徒への通信機能付きのタブレット端末を配布し、各家庭における情報通信環境に左右されない学習環境づくりに取り組んできた。今年度からこども医療費助成事業において、医療機関での自己負担無料化を高校生、18歳まで拡充してきた。子供を安心して産み育てやすい環境づくりに取り組んでいる。1期目から現在まで継続して取り組んできた成果としては、ふれあい交流センターの供用開始、県立農業大学の開校、中南部との格差是正として、軍用地料の評価見直しによるアップ率の向上などが挙げられる。職員の努力と協力、そして議会の御理解により実施できた事業である。

問 以前にも質問したが、村民の生命・財産を守る意志はあるのか。

答 村長

行政に課せられた最大の使命だと考えている。行政は住民の生命・身体・財産など、自然災害・事故・感染症・武力攻撃・大規模テロなどから保護するために特に重要なものと位置づける。防災行政及び国民保護の責務が法律で定められており、元日には能

登半島地震が発生し、また北朝鮮による偵察衛星打ち上げや弾道ミサイル発射、尖閣諸島周辺海域での中国船の領海侵入や台湾の武力統一に関する指導者の強硬発言など、日本にとって安全保障上の脅威と思われる事案も増えた。ハード、ソフト両面から様々な取り組みが必要であり、国や県、関係機関、関係団体の皆様と連携し、使命を果たす。

問 台湾の4月3日の津波警報。5月27日北朝鮮による、人工衛星と言われているが、Jアラートが夜中の23時に鳴った。過去に北朝鮮による人工衛星と見られるミサイルが、沖縄関連では、2016年2月、2023年11月に発射された。私は、約2年前から、シェルターを設置してはどうかと言ってきたが。

答 村長

防衛省などと、本村が該当するのかどうかという部分について他の自治体、近隣の自治体などの状況も勘案しながら対処していく。

問 金武町が役場の建設に入るという話を聞き、新庁舎の中にシェルターが設置されると。いろいろ聞くと、調整交付金等を含めた場合の予算措置の中で、逆にシェルターを入れないとできませんと。

今後いろいろな意味で検討できないのか。

答 村長、

今後の施設整備などに関連しながら、議員がおっしゃるところについては検討できると思う。

問 村役場に手話通訳士を配置できないか。

答 村長

村では、聴覚障害による身体障害者手帳を所持している方が25名いる。役場窓口で声が聞こえない方には筆談により業務を行っており、聴覚に障がいのある方からの手話通訳士の要望や相談はない。公的機関や医療機関等へ行くとき、または公的機関などが開催する研修会や行事などに出席する場合に、手話通訳士等を派遣する意思疎通支援事業がある。お困りの方については積極的に事業の周知を進めていく。



役場窓口で使用されている筆談ボード

こどもファースト

問 給食費の無償化、この4月から高校生まで医療費の無料化など。これらの予算の確保、継続支援等の方法は。

答 當真村長

予算の財源は特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金を活用している。無償化によって保護者の経済的負担が軽減され、すべての幼児、児童生徒が健やかに成長する機会を提供している。今後給食費無償化を継続する必要があると考えている。高校生までの医療費無料化は、今年度から窓口での支払いを不要とする現物方式に変更した。子供たちが健康に育ち教育を受ける機会を確保するため引き続き努力する。



しんざと ゆきみ
新里 幸美 議員

問 放課後児童クラブ施設の各園の運営状況は。

答 村長

国の放課後健全育成実施要綱並びに宜野座村放課後児童健全育成事業の条例に基づき事業を実施している。各施設長の協力を得て現在のところ待機児童はゼロとなっている。支援員の勤務形態や給料については各クラブの運用規定に基づき実施されている。

問 母子保健事業について子育て支援サービスを切れ目なく提供するとあるが、具体的な対策は。

答 村長

母子保健では、そのスタートとなる妊娠届母子手帳発行時や妊娠8か月頃及び出産後の面談、赤ちゃん訪問や各種検診、相談、離乳食実習など様々な事業を通して伴走型の支援を実施している。母親の困り感や目指したいこと、母親自身や家族でできることまた母子保健に関するサービスの紹介などを含めたサポートランを一緒に作成している。

問 発達支援児童保育、幼稚園、小学校、中学校の連携を密にして切れ目のない特別支援教育の実施の具体的な取り組みは。

答 村長

村では村立保育所、村内2か所の保育園において、発達支援児保育巡回相談員及び巡回専門員による発達支援児の保護者や保育士との相談を通じて、園児の情報共有し発達支援に取り組んでいる。

答 新里教育長

幼稚園から中学校までの特別支援教育において切れ目のない支援を提供しすべての児童、生徒が最大限の喜びや成長の機会を享受できるよう努力する。

土地改良区の遊休地

問 土地の所有者が長期療養等で農地の放棄があり、そういった土地を関係機関と連携して第三者に対して貸与等の対策は。

答 村長

耕作放棄地の対策は農業委員会のほうで借り手をあつ旋し貸借権または利用権設定をすることで借り手が農地を利用することは可能。所有者本人が申し出ることができない場合には、本人からの委任状をもって代理人でも申請ができる。

ふるさと納税

問 返礼品に、パインアップル、マンゴー等の推奨は。

答 村長

現在登録している返礼品については約100件種類でいえ28種類がある。パインアップルとマンゴーについても取り扱っている。マンゴーはホテルについている。パインアップルもかなり上位の寄付商品となっている。引き続き農家の皆さんにはご協力いただき返礼品の充実を図るとともに寄附金の増額に向けて取り組んでいく。



返礼品のパインアップルとマンゴー

城原地区近隣 公園の工事

問 竣工しているか。

答 眞村長

特定防衛施設周辺整備調整交付金事業を活用した城原地区排水管布設替工事は、令和6年2月16日に完了している。

問 工事後に芝生が植えられていないところがあるが、何故か。

答 村長

一部芝生の復旧工事については、本年度において取り組んでいく予定。

問 工事は順番で次に回したという事だが、これは予算がなかったのか。



やまうち しょうけい
山内 昌慶 議員

答 仲村建設課長

芝生の復旧工事を予定しており、実際にその費用を中央線の修繕工事を優先的にしたので、予算上、令和5年度の予算ではできなかった。

問 芝生の分の予算が組まれていないということか。

答 建設課長

中央線の修繕工事に対応したということ。

答 村長

芝生は、令和6年度で梅雨明け頃に工事を開始したい。



一部植栽された芝生

一般ゴミ収集業務

問 委託先を個人から企業に変えたメリット、デメリットは。

答 村長

職員が休んだ場合でも、別の職員で対応できるなど、安定した人材の確保ができ業務を滞ることなく継続しながら確実に履行している状況がメリットにあたる。デメリットについては、業務を通常通り進める上では個人と企業では特に差がないかと思われる。

問 交通違反だといわれている収集車後部に搭乗していることについてどのように考えているのか。

答 村長

継続して指導、注意喚起を行っていく。

問 収集車後部に搭乗していることについての考えをもう一度伺う。

答 山内村民生活課長

注意喚起も含めて、文書でも通知をしている。これに関しては作業員の安全確保という点もあるので、今後も引き続き指導していく。

問 契約違反をした場合に、罰則を科することについてどのように考えているか。

答 村長

本来の収集運搬業務の確実な履行、継続的、安定的な遂行を考えると、罰則を科することよりも厳しい契約解除という方法があるので、特に罰則を科する予定はない。

問 今後の事業形態について、どのように考えているのか。

答 村長

内部で検討を行いながら、最適な契約が出来るよう進めていきたい。

問 村の財源は豊富ではないと思う観点から、この問題は考えていくべきだと思うが、村長の見解は。

答 村長

経済性と村の財源から考え今後の対応はしていきたい。

問 以前は個人業者に、年契約で609万円、企業になってから約1500万円。この差は異常だと私は思うが、村長の見解は。

答 村長

今回は前回のものも含めて、様々なご指摘もあるので、その辺りも含めて内部で検討していきたい。

堆肥センターの

管理運営

問 赤土対策で畔をつくった農家への堆肥補助の過去3年間の実績は。

答 當眞村長

令和3年度が5059袋、金額にして127万5000円。令和4年度が5510袋で約139万円。令和5年度が4585袋で、115万6000円となっている。

問 キビ作農家を使用した堆肥の過去3年間の数量は。

答 村長

サトウキビ畑にて使用されたかどうか、それ以外の作物に使用されたかの把握が難しいため、答弁としてはバラ堆肥の使用量について答える。令和3年度

が340トン、令和4年度が424トン、令和5年度が224トン。

問 堆肥のバラと袋詰め of 卸値と販売値は。

答 村長

バラで散布をしない場合の卸値がトン当たり8784円、JAでの売値が税込みで1万736円。散布を行う場合は卸値が8969円、JAでの売値が1万960円となっている。袋詰めについては、卸値が1袋辺り252円、JAでの売値が税込み332円。

問 現在の堆肥の完熟度は。

答 村長

熟度については、統一された判定基準がないため、一般的には外觀評価法が用いられる。色、形状、臭気、水分量、堆積中の最高温度、堆積期間の有無等となっており、この評価方法を参考にすると、現在の堆肥は完熟堆肥となる。

問 堆肥センターの業務委託の考えは。

答 村長

堆肥センターは、農家所得の向上を図る目的で平成15年に建設された。村内外から多くの発注を受けるなど安定し運営を行っていたが、補助事業が終了して以降は販売が落ち込み、積立金を取り崩しながら運営してきた。民間への指定管理を行った場合のメリット、デメリットについても慎重

に検討し、今後の運営の在り方について判断していきたい。

公害対策

問 悪臭対策として養豚団地を建設したらどうか。

答 村長

養豚団地の建設は、漢那ダム建設に伴う要望事項として惣慶区から要望があり、昭和62年に締結された漢那ダム本体工事に関する覚書に盛り込まれているが、建設場所の問題もあり実現には至らなかったと聞いている。その後は、要望等もなかったことから検討したことはないが、地域から悪臭に対する苦情があるのは把握している。集落から離れた場所への移転整備を望むことは十分理解できるが、養豚団地を整備するには養豚農家の意向や建設費等の問題もある。やはり建設場所の選定、区や地域住民の理解が得られるかが大きな課題と予想され、過去の経緯からも新たに畜産団地を整備することは、慎重な検討が必要。

問 養豚農家と対策について話し合いを持ったことがあるのか。

答 村長

現在、村内での養豚事業者は4戸。一堂に会しての話し合いを行ったことはない。悪臭対策につい

ては、住民などから苦情があった際や、職員が強い臭気を感じた際などに直接豚舎へ出向き、農家が行っている悪臭対策の方法について聞き取りを行いアドバイス等も行っている。悪臭対策等の環境改善に向けた指導並びに支援を行っている。

農業用廃プラの集積場所確保

問 畑近辺に放置されている廃プラを一定の場所に集めた方が計量にもよいのでは。

答 村長

現在農業用廃プラスチックの収集回数が年2回となっている。その間は圃場周辺に放置されている事例も見受けられ景観上好ましくない状況も発生している。基本的には廃プラスチック類は雨ざらしにすると劣化し再生不能となること、また雨にぬれると重量が増し処理費用に影響が出ることなどから、風雨を避けるよう保管場所を確保するかカバーをかけるなどの工夫をするよう農家に配布するチラシなどにおいても周知を行っている。宜野座村廃プラスチック適正処理対策協議会も含め集積場所の確保や回収方法について、議員の御提案も含めて検討していきたい。



おど ひさかず
小渡 久和 議員



ひら た つぎよし
平田 嗣義 議員

村道・農道の管理

問 村道・農道のパトロールはどのように実施しているのか、また日誌はつけているか。

答 當真村長

定期的に日時を決めて実施していない。建設課の各工事担当において現場に向く際、なるべく各村道のパトロールを実施し、異常がないか確認している。農道の維持管理には受益団体である土地改良区が管理することを原則としているが、産業振興課においても建設課同様に各担当者が圃場に向く際にパトロールを実施している。日誌は建設課、産業振興課とも現在記録していない。

問 パトロールについて計画的にやる方向性を考えられるか。

答 仲村建設課長

課内の中で定期的にできるかなど確認させていただいて、取り組みについては検討したい。

答

浦崎産業振興課長

定期的な点検は年に1回とか、実施できるかは今後検討したい。住民や農家の皆さんから情報を得られる体制とか、工夫できれば、その辺も含めて異常の把握に努めていきたい。

問 日誌については、どこに何があった、どこにどういうことがあったというとはぜひやっていただきたいがどうか。

答 建設課長

維持管理上必要だと考えている。これから取り組んでいきたい。

答 産業振興課長

必要性は感じている。日誌になるか、記録簿になるか、記録できるものを整備していきたい。

問 パトロールはどのようなことに気を付けているのか。

答 村長

日常点検は、基本的に漏水や道路の亀裂、構造物の破損や腐食など、またそのほか緊急的な処置の必要な異常はないかということに気を付けている。



つじぶちせん
村道（惣慶辻淵線）

学校教育



かんせん
農道（惣慶幹線3号線）

問 小学校で教科担任制導入について、教育委員会、校長と話し合ったことがあるのか。またどのように考えているか。

答 新里教育長

村内の小学校においては学校ごとに違うが、理科、体育においては専科教諭の配置による教科担任制、音楽、図工において学級担任間で授業を交換する教科担任制を実施している。主要教科の国語、算数、社会においては3小学校とも教科担任制は導入していない。

問 小学校の教諭は、全教科できる。それからすると単一学級であっても5年と6年の先生で入れ替わりすることが可能だと思ってい

る。導入することは学校で可能か、教育委員会で決まないとはいえないのか。

答 教育長

裁量については学校長に任さ

れている。複数の学級があるところに関して言えば先生方の持ち時間が少なくなる。単学級の場合は仮に1年から6年まで算数を持つて、また人数が限られているので、算数、国語を1年から6年まで持つとか、そういう状況も生まれる。単学級のところでは3小の校長の意見を聞くと厳しいところもあると、宜野座小学校のよう

問 次年度に向けて方向性を見出して、理科は専科がいるので、4教科はその方向でできると思う。体育の授業は2学級を一つにまとめる体制も考えられる。その辺については。

答 教育長
教員の配置状況と学校の規模に応じた教科担任制の導入が思いと

はなくて、学校にあったものを見出していききたい。

問 沖縄県が令和7年度から中学校の給食費2分の1補助することでの程度の予算が減額になるのか。

答 教育長

単純な概算で、本年度の予算の中学校の給食費を2分の1とすると602万5000円程度になる。

※その他の質問。

・集落排水の新設

令和6年第3回6月定例会（6月11～14日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第28号	令和6年度宜野座村一般会計補正予算（第1号）について	歳入歳出それぞれ3億2,780万3千円を追加し、予算総額79億6,080万3千円とする。	原案可決 （全会一致）
議案第29号	令和6年度宜野座村国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について	歳入歳出それぞれ450万2千円を追加し、予算総額8億6,169万3千円とする。	〃
議案第30号	令和6年度宜野座村水道事業会計補正予算（第1号）について	収益的収入額を468万5千円増額し、収益的収入額2億9,046万4千円とし、収益的支出額を468万5千円増額し、収益的支出額を2億6,651万9千円とする。	〃
議案第31号	令和6年度宜野座村下水道事業会計補正予算（第1号）について	収益的収入額を223万4千円増額し、収益的収入額5億475万2千円とし、収益的支出額を223万4千円増額し、収益的支出額を5億2,432万2千円とする。	〃
議案第32号	宜野座村景観むらづくり条例の一部を改正する条例について	宜野座村むらづくり条例に係る届出行為の制限に関する事項について条例の改正を行った。	〃
議案第33号	物品の取得について	舞台機構物品購入（がらまんホール） 契約金額：2,673万円 契約の相手方：三精テクノロジー株式会社九州営業所	〃
議案第34号	沖縄県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	令和6年12月2日以降、原稿の被保険者証が廃止されることに伴い、規約の一部を変更した。	〃
同意第2号	監査委員の選任同意について（識見者）	監査委員（識権者）に、名嘉真博文氏を任命する。	原案同意 （全会一致）
承認第1号	宜野座村税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	地方税法等の一部を改正する法律に伴い、本条例の一部を改正した。	原案承認 （全会一致）
報告第4号	令和5年度宜野座村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	繰越額：5億6,351万9千円。	報告
選挙第1号	宜野座村選挙管理委員会委員の選挙について	6月28日任期満了に伴う選挙 金城 勉（松田区） 北城 暁（宜野座区） 東 英作（惣慶区） 仲吉 武（漢那区）	当選
選挙第2号	宜野座村選挙管理委員会委員補充員の選挙について	6月28日任期満了に伴う選挙 仲本 一枝（福山区） 大城 信助（城原区） 幸喜 章吾（宜野座区） 當真 嗣人（松田区）	〃
決議第2号	令和6年度地元産品奨励及び地元企業優先使用についての決議（案）	村民に対して、村内産品及び村内企業の優先使用、意識の高揚を図る。※P12	原案可決 （全会一致）
決議第3号	議員派遣について	九州地方議会議員研修会（熊本・鹿児島）、北部市町村議会議員研修会及びスポーツ・レク大会（金武町）、町村議会正副議長・正副委員長研修会（北谷町）に派遣。	〃

令和6年第4回7月臨時会（7月5日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
抗議決議第3号	米兵による少女連れ去り及び性的暴行事件に対する抗議決議（案）	沖縄県は、戦後79年が経過しても、人権が蹂躪され、日本政府によって隠ぺいされる状況下にあるとみるよりほかない。16歳未満の少女が、妨げるはずの事件の被害者となったことに憤りを禁じ得ない。よって本村議会は、村民及び県民の生命、財産、安心安全、生活環境を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議する。※P13	原案可決 （賛10、欠席1）
意見書第3号	米兵による少女連れ去り及び性的暴行事件に対する意見書（案）		〃

令和6年第5回7月臨時会（7月29日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第35号	令和6年度宜野座村一般会計補正予算（第2号）について	歳入歳出それぞれ5億2,066万円を追加し、予算総額84億8,146万3千円とする。	原案可決 （全会一致）

決議第2号

令和6年度 地元産品奨励及び地元企業優先使用についての決議

本村商工会は県内需要の創出による景気の維持・拡大を図り、経済の活性化を促進するため、昭和59年7月に沖縄県が策定した「県内企業への優先発注及び県産品の優先使用基本方針」に基づき、本年も業界、消費者及び行政等、全県民が一体となってスローガンをかけ、各種事業及び広報キャンペーンを集中的に実施することで、県産品の使用奨励の啓発と需要の拡大を喚起することと併せて、本県産業の振興と雇用の拡大に資することを目的としている。

しかしながら、地域中小零細企業は技術力や資本蓄積の不足などで、大企業と比較して不利な状況にある上、ウクライナ情勢の長期化や世界的なエネルギー・食料価格の高騰などにより国内はもちろんのこと本県経済にも大きなダメージを与えており、また、コロナ禍からの回復に伴う人材不足で多くの業種が厳しい状況に置かれている。

村商工会では従前より地元産品奨励及び地元企業優先使用運動を推進するとともに、新型コロナウイルスの5類感染症移行後の企業経営について伴走支援を積極的に展開し、地区内企業の育成強化と、雇用維持拡大を促進して事業再起と地域経済の活性化に努めている。

よって本村議会は、現在の世界的なエネルギー・食料価格の高騰、更にはコロナ禍からの回復に伴う人材不足による影響を最小限に抑えるために、「地元産品奨励及び地元企業優先使用」の立場から、村議会及び村・各区行政機関等で使用する物品については、地元産品を優先使用し、雇用の創出と地域経済の活性化の意味からも、公共工事には村内企業を優先すると同時に、村民に対しても村内産品優先使用の意識の高揚を図ることをここに決議する。

令和6年6月14日

沖縄県宜野座村議会

★主な議案などに対する議員の賛否について

結果と議員名	採決の結果	仲間貢	新里清次	新里幸美	仲間信之	津嘉山朝政	平田嗣義	眞栄田絵麻	山内昌慶	石川幹也	小渡久和	新里文彦	当真嗣信
件名													
米兵による少女連れ去り及び性的暴行事件に対する抗議決議・意見書 (賛10、欠席1)	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—

○：賛成

×：反対

△：退席

欠：欠席

—：議長は採決に加わらないので「—」で表示。

抗議決議第3号 意見書第3号

米兵による少女連れ去り及び性的暴行事件に対する抗議決議・意見書

沖縄県は、戦後79年が経過しても、人権が蹂躪され、日本政府によって隠ぺいされる状況下にあるとみるよりほかない。16歳未満の少女が、防げるはずの事件の被害者となったことに憤りを禁じ得ない。

今回の事件については、まず何よりも被害者と周囲の方々に配慮することが重要であり、ましてや、被害者を責めたり、貶めたりすることは、絶対にあってはならない。沖縄県が求めていることは綱紀粛正ではない。日米地位協定の改定により、県民の主権が確認され、基本的人権が尊重され、平和のもとに暮らすことができる、まさに日本国憲法の三大原理が脅かされている現状からの脱却である。

また、県民を守る立場の県知事にすら情報を提供せず、防止策を取る機会を喪失させた結果、事件の頻発を招いた日米両政府と関係省庁、県警はその責任の重大さを猛省すべきである。そのうえで、被害者と県民に対し真摯に謝罪すべきである。

昨年12月の事件発生から半年間の長期にわたり県との情報共有がなされなかったことは、「被害者のプライバシー保護」という判断を「もっともらしい言い訳」に貶めており、県民の不信と怒りを増幅させる結果となっている。

よって本村議会は、村民及び県民の生命、財産、安心安全、生活環境を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議するとともに、下記事項がすみやかに実現されるよう強く要請する。

記

1. 被害者への誠実な謝罪と補償、誹謗中傷から保護すること。
1. 実行性ある再発防止策を速やかに協議・公表し、実行すること。
1. 米軍および軍人、軍属が関わる事件事故の情報を遅滞なく全面的に提供、共有すること。
1. 日米地位協定を抜本的に改定すること。

以上、決議する。

令和6年7月5日
沖縄県宜野座村議会

あて先（抗議決議）

米国大統領、米国国防長官、駐日米国大使、在日米軍司令官、在沖米国総領事、
在日米軍沖縄地域調整官

あて先（意見書）

内閣総理大臣、内閣官房長官、防衛大臣、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、
沖縄防衛局長、外務省特命全権大使(沖縄担当)、沖縄県警察本部長

宜野座村議会先進地研修

日程：令和6年6月26日(水)～28日(金)
場所：九州(熊本・鹿児島)
内容：熊本地震 平田震災遺構保存会 視察
柳谷自治会 視察
(行政に頼らない村おこし「やねだん」)

所感：

◎平田震災遺構保存会

熊本地震の記憶を後世に残す取り組みとして手つかずの震災遺構を守り保存するとともに学校、行政等の視察を受け入れ、防災・減災の取り組みを行っていた。保存会の会員の体験談を聴くと、そもそもコミュニティの弱い地区だったため安否確認で苦労したこと、地震発生から3か月間は行政がパンクし、自助努力で助け合っていたこと等の報告があり、普段から隣近所の付き合いやコミュニティの大切さが感じられた。

◎柳谷自治会

豊重館長の「地域には補欠はいない。全員がレギュラー」をモットーに、300人余の住民をまとめ上げ、焼酎などで自主財源を確保し、地域の環境整備に取り組む姿をみる事ができた。限界集落にUターンした豊重会長の「人間力」で全国から注目される集落へと変貌した過程を見ると、やはりキーマンの並々ならぬ努力の賜物であり、全国どこでも人と人とのコミュニケーションが無ければ活性化は無いと感じた。

新里 清次 議員



北部市町村議会議員・事務局職員研修会及びスポーツ・レク大会

日時：令和6年7月18日(木) 13時00分

場所：金武町

内容：●講演会

「ジャングリア整備取り組みについて」
講師(株)ジャパンエンターテイメント
取締役 佐藤 大介 氏

●町内巡視

KIN サンライズビーチ海浜公園、佐喜眞義肢

●スポーツ・レク大会

グラウンドゴルフ(金武町屋内運動場)

所感：コロナ禍あと昨年(国頭村)に続き今年は金武町で開催された。講師として令和7年夏ごろオープン予定のジャングリアの運営会社取締役の佐藤氏

による「やんばるの変化の起点を目指す！」をテーマに講演をしていただいた。今後、北部発展の起爆剤になるであろうテーマパークの話だった。地元雇用、地産地消など期待したい。

仲間 信之 議員



議会を傍聴したいけど、議場までなかなか足を運べない方

宜野座村議会はインターネット YouTube で生配信しています。

宜野座村ホームページ



村議会・議会中継



村議会中継はこちら

をクリック

宜野座村議会事務局 ☎ 968-8326



議会広報調査特別委員会
委員長 仲間 信之
副委員長 津嘉山 朝政
委員 新里 幸美
委員 仲間 貢
※以上のメンバーで、議会だよりを編集しています。

これからも活発な議会活動をお伝えしますので、引き続きご支援とご愛読をお願いします。

仲間 貢 委員

さて、「議会だより」は、紙面改善をしながら各議員の一般質問を中心に議決結果などをまとめ編集してきました。読者の皆様には、より議会活動を理解していただくために、議場での傍聴や臨場感あふれるYouTube生配信をご利用いただきたいと思います。

今年の夏は、暑い日が続きましたが、スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋など過ごしやすい季節がやってきました。皆様は、いかがお過ごしでしょうか。

編集後記